

成果の説明書

(氏名)バフトン ニコラス	(学部)経済学部
<p>1 重要事項</p> <p>英語委員会のメンバーとして、英語カリキュラムの評価、更新、実施に取り組んだ。</p> <p>必修英語 III、IV のコースリーダーとして、また中上級ビジネス英語 III、IV のレベルコーディネーターとして、以下のことを担当した：</p> <ul style="list-style-type: none">・ 次年度の準備・ 非常勤講師と Zoom ミーティングを行い、カリキュラムの内容、指導方法、評価方法の変更について説明。・ 個別の問い合わせに対応し、非常勤英語講師をサポート。・ 非常勤英語講師が Teams から WebClass に移行する際のサポート。 <p>共通スピーキングテスト（CST）の責任者として、以下の業務を行った：</p> <ul style="list-style-type: none">・ テスト手順の準備と更新・ ガイドライン、手順、テストトピック/問題、採点基準、関連スプレッドシートの配布・ CST の方法論について、より詳しい説明や指導が必要な指導者へのサポートと 1 対 1 のワークショップの提供。・ 試験問題の評価と更新・ 試験官の評価 <p>スケジュール管理とリクルートの責任者として、以下の業務を行った：</p> <ul style="list-style-type: none">・ 2024 年に必要なスタッフ数の査定・ 求人広告のスケジュール設定・ 適切な応募者の選定・ 面接の手配・ 面接官パネルのメンバー・ 全英語クラスの時間割作成 <p>研究活動</p> <p>個人研究 2023</p> <p>(1)規範参照英語テストの開発</p> <ul style="list-style-type: none">・ 規範参照英語テストの作成と開発・ 新しいテストの実地テスト・ 項目の信頼性と妥当性の分析・ ベータ版から実用版への移行	

(2) 利用しやすいクリティカル・シンキング教材の開発

- CEFR B1、B2 語彙の範囲内でのクリティカル・シンキング教材の開発
- クリティカル・シンキング能力の向上

2 その他の事項
共同研究

2022年版のコンピュータ・プログラムをさらに発展させ、授業の空き状況をソートし、適切な授業枠にマッチさせることで、授業のスケジュールリングができるようにするプロジェクトを開発していたが、現在は一時中断している。休止の理由は、私のパートナーであるライオン・ジョーンズ氏（トランスフォーマーの共著者であり、サカナ A.I.の技術最高経営責任者）が、より重要なプロジェクトで多忙なため。

3 次年度以降の計画・抱負
クリティカル・シンキング（批判的思考）能力の育成を研究する